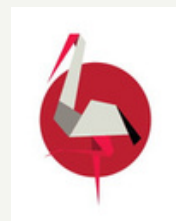


社会福祉法人 福田会

週次報告書

2023年8月1日 / Vol. 050



ご支援総額

2023年7月25日までの寄付総額

124,516,310 円

寄付金使用総額

3349343.86 zL (約1億48万円)

7/17(月)~7/30(日)の期間中の寄附金使用額

7473.64 zL (約22万円)



7月17日(月)~7月30日(日)の支援活動

食材支援 (毎週金曜日)

一人あたり50zLの予算を設け、1週間分の昼食用食材の購入を支援。

7月21日(金) 27家族が参加 合計 3473.11 zL (約12万1千円)

7月28日(金) 25家族が参加 合計 3259.58 zL (約11万4千円)



ミサンガ作り (週二回)

7月末、敦賀高校(福井県)の学生達がクラクフを訪れ、ウクライナ避難民の方々との交流会を実施した。

一緒に支援者の方にお渡しするミサンガ作りをしたり、折り紙を折るなどして、交流を深めた。

同交流会に参加出来なかった避難民の方から、人数分の手作りカードが贈られた。





ITビジネス言語 ポーランド語研修 7/4 ~ 8/17まで

独立行政法人国際協力機構（JICA）の後援のもと、ワルシャワに滞在しているウクライナ避難民100名を対象としたITビジネス用語のポーランド語研修を実施。

7月20日にはJICAの田中理事長が同研修を実施しているポーランド・日本情報工科大学を訪問し、研修の視察を行った。

写真は、受講者と在ポーランド日本国大使



現地の動向

ポーランド国内のウクライナ領事館、ウクライナ人の婚姻・離婚登録を開始

ポーランド国内にある4つのウクライナ領事館は、市民登録の分野で追加権限を得た。

今後、ウクライナ人はヴロツワフ・ルブリン・ワルシャワ・グダンスクにあるウクライナ領事館で以下のサービスを受けることができる。

- ・民法に関する登録（出生、結婚、離婚、死亡など）
- ・ウクライナで作成された民法に関する国家登録証明書の再発行
- ・戸籍謄本/抄本の発行
- ・住民登録の修正、更新、抹消（与えられた権限の範囲内）

領事館によると、新サービスの実施に必要な手続きはすでに完了しており、近日中に「テストモード」で、電子予約制のサービスが提供される予定だという。

